

1. 研修先

- ①企業・団体名 ファッションデザインルーム OKUO
②所在地 柏市
③事業内容 ファッション教育機構

2. 研修期間

9月 1日 (火) ~ 9月 15日 (日) (実働10日間)

3. 志望理由

洋服の製造工程を知り、実際に自らの手で作ってみて、洋服の知識を身につけることが、今回私のインターンシップでの目的でした。又、将来働くうえで、自分がこの職種に向いているのか知りたいと思い、志望しました。

4. インターンシップ授業内容

授業では、インターンシップを研修する上での心得や、ビジネスマナーを身につける授業があり、毎回レポートの提出をしました。実際に企業の方々に来てくださって、とても役立つ貴重なお話を聞くことが出来ました。

5. 研修内容

パターン作製 (2日)、モデルを使っての作製ドレーピング (1日)、生地縫製 (10日)、スタイルデザイン画作成 (2日)、専門教科勉強 (2日) 店舗でのマーケティング (1日)

6. 研修の成果と課題

私は、洋服のことを勉強したいと思い、研修に参加しました。研修では、主にスカート作り・服の専門的な知識の勉強・デザインスタイル画・マーケティング調査を体験しました。

スカートは、洋裁の土台となる原型の製図から縫製まで全て一から作ります。正確さが必要とされ、ミリ単位のミスが即失敗につながります。私は研修中、この経験を嫌というほど味わいました。なにより私は、糸を針に通せない・上手く手縫い出来ない・ミシンのかけ方も知らない程の素人でした。しかし、その中で洋裁の難しさを知ると同時に、完成させたときの喜びも強く感じる事が出来ました。

知識面では、服の色彩関係やカジュアル風・モダン風といったファッションイメージ、その他にもさまざま服の形 (シルエット) の種類や名称など学びました。スタイルデザイン画では、自分で作ってみたい・あったらいいと思う服を考えデザインするのが、非常に面白かったです。もともと、私は絵を描くことが好きだったので、自分が思い描く通りにスラスラと出来ました。私にとってスタイルデザイン画はある意味、苦勞なく楽しめた教科です。

今回、初めて体験するものがほとんどでしたが、その中でも一番新鮮味を感じたのは、店舗に赴いてのマーケティング調査です。普段、消費者として服を買うときは視点を変えてマーケットとして経営戦略を考察しました。服を目立たせる配置や、販売員の上手いセールス等、細かく観察していると新しい発見が次々とみつけていきました。

これら4つの教科を体験して、改めて洋服が好きなることを実感しました。どんな作業も夢中で取り組み、飽きずにやり通すことが出来ました。何より「楽しくやれた」この気持ちが大きかったです。10日間という短い期間で、私はとても深みがある貴重な経験をしたと思います。これも奥尾先生の熱心なご指導のおかげであり、大変感謝しています。そして、今回の経験を無駄にしないためにも、自分が好きなものを大切にして、より一層技術・知識を高めていこうと思います。

7. お礼の言葉

研修先での先生の優しく丁寧な指導や他の皆様の温かい声援は、私にとっても大きなものを与えてくれました。ここにいた時間は、何よりも大切なものになり、私は強く成長することが出来ました。全て先生方のおかげです。この先また何かお世話になることがあるかもしれません。その時はどうぞ宜しくお願いいたします。